

## 【キューセツ：安全衛生基本方針】

人命尊重を基本理念とし、  
安全は企業発展の原動力であり、社会的使命である。

### ～猛暑に備え、体調管理を～

日々の業務、お疲れ様です。

社内報でも熱中症対策として掲載されていましたが、この数年よく聞くようになった「暑熱順化」という言葉について、皆さんも既にご存じのことと思います。

暑熱順化とは簡単に言うと、体が熱さに順応する過程です。暑い環境に少しずつさらされることで、暑さに対する耐性が付くもので、梅雨明け前までに完了することが望ましいとされています。

日常生活の中で、入浴して汗をかくことや、太陽を浴びながら、ウォーキングやジョギングをすることで、暑熱順化が進むともいわれており、適度な汗を流すことが重要とのことです。

暑熱順化には数日から2週間程度かかるといわれていますので、5月号掲載の「暑熱順化チェックリスト」を参考に、再度夏を前に取り組んでみてはいかがでしょうか？

梅雨も明け、猛暑の季節がやってきます。

体調管理を徹底し、熱中症への対策をしっかりと行い、夏を乗り切っていきましょう。



八女営業所 所長 浦塚

## 特定技能外国人のお二人が、が自動車運転免許取得！

ベトナムから技能実習生としてやって来てから、長くキューセツで働いてくれている、特定技能の二人が、普通自動車運転免許を取得しました！！  
それぞれ3月と5月に筑後試験場で免許試験に合格。二人とも、教習は、宮崎県にある自動車学校に合宿で受けに行きました。



《取得免許種類》

Vさん・・・普通AT限定  
Kさん・・・普通MT

現場にもこの二人が軽トラや軽バンなど運転して行くことがあるかと思いますが、まだ初心者マークの二人ですので、危ないことがあれば注意してあげてくださいね。現場内でも誘導してあげるなど、事故がないように、皆さん見守りをよろしくをお願いします！！

# 第3回くるめ環境表彰

## 「環境功績賞」を受賞しました

令和6年6月8日(土)  
於：久留米シティプラザ  
六角堂広場



クリーンキャンペーンにおける  
キューセツの過去の受賞歴

- 2013年 本社：クリーンパートナー感謝状贈呈(久留米市)
- 2016年 城島：クリーンパートナー感謝状贈呈(久留米市)
- 2017年 九州地方整備局国土交通行政功労表彰(地域協働の河川管理への功労)

その他、広報くるめ掲載が2回(2014年、2020年)、久留米市との「環境共生都市づくり協定」の締結など、久留米市では当社のクリーンキャンペーンの取り組みを、多く取り上げてくださっています。



毎月10日のお給料日に実施しているクリーンキャンペーンの取り組みも、今年で28年目となりました。今回受賞のお話をいただき、北島社長が表彰式に参加されました。原口久留米市長は、この受賞は到達点ではなく通過点として、今後も継続して欲しいと話されていました。毎月早朝から大変かと思いますが、これを励みに今後も継続して行きましょう!!



原口久留米市長より表彰状をいただきました



受賞者の皆さん



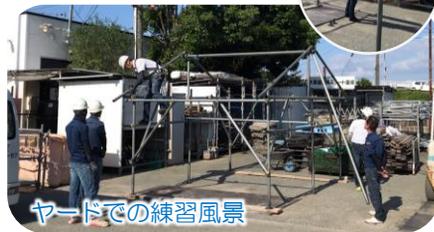
## 花火清掃を今年も実施

今年も筑後川花火大会翌日の、早朝清掃ボランティアに参加します。当社は今年で、20回目の参加となります。早朝から大変ですが、参加対象の方は、よろしくお願いします!!

花火大会：8月5日(月)  
清掃予定：8月6日(火)  
AM5:50集合  
※花火大会雨天の場合は、8/7に延期。清掃は8/8。以降延期はなく中止。

## とび1級 実技試験練習

久留米営業所 主任が、6月15日(土)に1級とび技能検定試験を受験しました。とび1級は国家資格であるため、難易度は非常に高く、合格率は3割程度だそうです。皆に見守られながら、ヤードでの練習を行う姿がみられました。



ヤードでの練習風景

## 久留米ヤードを補修



工事中

凸凹の多い久留米ヤードは鉄板を敷いて応急処置していましたが、今回舗装し直し、作業しやすい綺麗なヤードになりました



補修後

# たけのこの里派 or きのこの山派

全社集計

回答数：66人

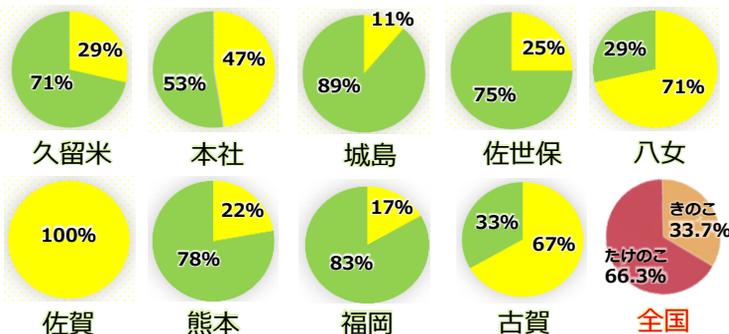


ちなみに、北島社長はたけのご派!

本社・久留米で話題になっていた、明治のお菓子で有名な「きのこの山・たけのこの里」あなたはどっち派?! について、全社アンケートを取った結果・・・「たけのこの里」が半数以上となり圧勝という結果となりました。グラフに表してみると右図のように全体の半分以上がたけのご派でした~!

【営業所ごとにまとめてみました】

■ たけのこの里 ■ きのこの山



営業所ごとに分けて見てみると、きのこ派が多い営業所もありました。たけのご派の理由としては、「チョコとクッキーのバランスが良く食感が好き♡」という声が多く見られました。きのこ派は「チョコの部分がが多く、しょっぱさがない感じ!」ということでした。また、外国人の方には実際に試食して、どちらが好きか食べ比べてもらいました。熊本営業所では、4人中3人がたけのご派でした。外国人全体ではたけのご8人に対しきのこ7人でほぼ半々。皆さんも是非食べ比べてみてくださいね~☆

ちなみに全国調査結果でも、たけのこの里派が大多数!

熊本営業所試食中



## たけのこの里ときのこの山の違いは?

「たけのこの里」は1979年、「きのこの山」は1969年に発売されました。「きのこの山」はクラッカーを使用しているのに対し「たけのこの里」はクッキーを使用。一粒当たりのチョコレートの割合は、「きのこ」が47%・「たけのこ」が37%となり、きのこの山の方がチョコレートが多く、甘味に関しては「たけのこの里」の方が強いのが特徴です。



## たけのこの里・きのこの山の“こだわり”は?

実は2つともチョコレートにこだわって作られています「きのこの山」には、ガーナ産のカカオ豆と南米産のカカオ豆の2種類が使用されています。「たけのこの里」は、ガーナ産のカカオのみです。どちらも、外側はミルクチョコレート、内側はミルクパウダーをたっぷり入れた一層甘いミルクチョコレートの上層構造になっていて、奥行きのある甘さが味わえます。

←これは、先日ベトナムから戻ってきた、Bさんからのお土産のお菓子です。初イチョウ版の、ベトナム製きのこの山?!



社内報読者 アンケート

今月も社内報をご覧頂き、ありがとうございます! QRコードから感想をお寄せください。ご家族の方もどうぞ♪

